

あなたは、サインに 気づくことができますか？

ぎやく たい 虐待

- ・子どもや配偶者に対して暴力をふるう、暴言を吐く
- ・子どもに食事を与えないなど

.....



おはよう
朝ごはん食べてきた？



何かおかしいな...
あざもある... 虐待か...?



どうしたらいいんだろう？
虐待通報の窓口で連絡して、相談するのがいいのかな？

子どもも大人も、虐待を受けている人が
自分で相談したり、逃げたりすることは難しいよ
周りの人が声をかけて、相談できる場所へ
つないでいくことが大切だね



子どもを虐待している親は
悪者だと責められてしまうけれど、
虐待の背景には、**親自身も**
さまざまな課題を抱えていることを
忘れてはいけないよ

虐待をする人と受ける人の間
だけの問題にせず、さまざまな
課題を抱えている人への支援も
含めて、**社会全体で**
取り組んでいく必要があるね



経済的に苦しい状況にあったり、
地域社会から孤立していたり、
職場の人間関係でトラブルを
抱えていたり...
社会的弱者でもあるんだ



- ・虐待には、子どもに対するもののほか、配偶者や恋人、高齢者、障害のある人に対するものがよく知られています。
- ・暴力には、身体的なもの以外に、精神的、経済的、社会的、性的な暴力もあります。

ぎゃくたい 虐待

ぎゃくたい う たいしょう こ こうれいしゃ しょうがいしゃ はいくうしゃ
虐待を受ける対象は、子どもや高齢者、障害者など、さまざまです。配偶者
こいびと う ぼうりよく どうめすていっく ぼいおれんす ぎゃくたい
や恋人から受ける暴力（ドメスティック・バイオレンス（DV））も虐待で、
せいべつ かが う
性別に関わりなく受けることがあります。

ぎゃくたい しんたいてきぼうりよく かが せいしんてきぼうりよく けいざいてきぼうりよく
虐待は身体的暴力に限ったものではありません。精神的暴力、経済的暴力、
しゃかいてきぼうりよく せいてきぼうりよく いくじ かいご ほうき
社会的暴力、性的暴力、育児や介護などの放棄のほか、DVには子どもに
ぱーとなー ひなん こ きがい くわ えい ぱーとなー
パートナーを非難させる、子どもに危害を加えると言ってパートナーをおどす
などの子どもを利用した暴力もあります。また、虐待は加害者・被害者間だけ
もんだい ひんこん ちいみしゃかい こりつ しょくば にんげんかんけい とらぶる
の問題ではなく、貧困や地域社会からの孤立、職場などでの人間関係のトラブル
など、さまざまな原因が重なり合って引き起こされるものです。

ぎゃくたい う ひと みずか まわ たす ちと むずか ひがい う
虐待を受けている人が自ら周りに助けを求めることは難しく、被害を受け
ていとにんしき できず、じぶん わる おも こ
していると認識できず、自分が悪いと思い込んでしまっていることもあります。
まわ ぎゃくたい う うたが ひと よ そ はなし き
もし、周りに虐待を受けている疑いのある人がいたら、寄り添って話を聴き、
ひと てきせつ そうだんまどぐち あとお ひつよう
その人が適切な相談窓口へつながっていきけるよう後押ししてください。必要が
あれば、ためらわずにつうほう
通報してください。

- じぶん まも がまん に ひつよう わる
自分を守るためには我慢せずに逃げることも必要で、悪いことではあり
ません。あんしん かんきょう お つ かんが ひつよう
ません。安心できる環境で、落ち着いて考えることも必要です。
- ぎゃくたい ぼうりよく おも みちか じぶん き
虐待や暴力のきっかけは、思いのほか身近にあり、自分でも気づかない
うちに、なに かがいしゃ
うちに、何かのきっかけで加害者になってしまっているかもしれません。